

Android ゲームプログラミング

第3回 プロジェクトの作成

プロジェクトの作成と実行

- ・ Android SDKがAndroidプロジェクトの作成や実行をサポート
- ・ 実行は、仮想デバイス機能で端末をエミュレートすることができる

概要

Androidで動作するアプリケーションを作成する場合、ルールに従ってプロジェクトやソースファイルを記述しなければなりません。しかし、Android SDKとEclipseを用いれば、基本となるプロジェクトとソースファイルを簡単に作成することができます。

課題

Androidアプリケーション開発の基本となるプロジェクトを作成しましょう。

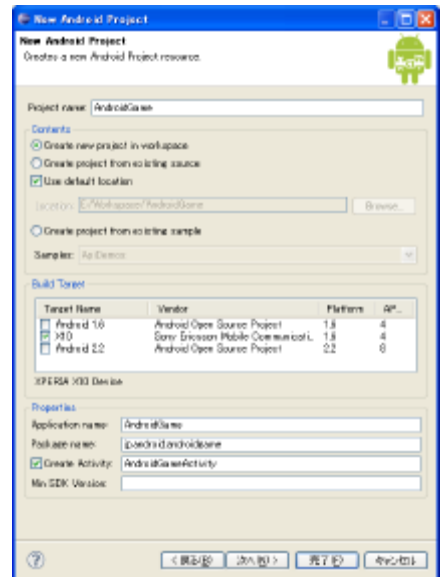
- (1) Eclipseを起動し、メニューから「ファイル(F) 新規作成(N) プロジェクト(R)...」を選びます。
- (2) 「新規プロジェクト」ダイアログが表示されます。「Android Project」を選択し、「次へ(N)>」ボタンをクリックします。

(3) 「New Android Project」ダイアログが表示されます。以下のように設定してください。

1. 「Project name:」にプロジェクト名(アプリケーションの名前)を入力してください。
2. 「Build Target」の「Target Name」のX10にチェックを入れてください
3. 「Properties」は以下のように入力します。
 - 3 - 1. 「Application name:」にアプリケーション名
 - 3 - 2. 「Package name:」は
"jp.android.プロジェクト名"
 - 3 - 3. 「Create Activity」のチェックを確認し、
"プロジェクト名Activity"

正しく設定できたら、「完了(F)」ボタンをクリックします。
プロジェクトとソースファイルが作成されます。

(4) パッケージエクスプローラに作成したプロジェクト名が表示されます。ツリー構造になっています。「src」 "jp.adnroid.プロジェクト名" "プロジェクト名Activity.java"とたどりましょう。ソースファイル名をダブルクリックし、作成されたソースファイルを画面に表示します。



(5) プロジェクトを実行します。

1. パッケージエクスプローラのプロジェクト名が選択された状態で、メニューから「実行(R) 実行(R)」を選択します。
2. 「次を実行」ダイアログが表示されたら、「Android Application」を選択し、「OK」ボタンをクリックします。
3. XPERIAエミュレータが起動します。しばらく待つと、「画面ロック中」と下部に表示されます。ここでエミュレータのメニューボタンを押すと、作成したアプリケーションに切り替わります。
4. 「Hello World, プロジェクト名Activity!」と表示されれば成功です。